

令和7年8月3日

広島市における平和教育の取組について



広島市教育委員会
学校教育部指導第一課

目標

広島市の平和教育の目標と取組

ヒロシマの被爆体験を原点として、生命の尊さと一人一人の人間の尊厳を理解させ、国際平和文化都市の一員として世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。

平和教育プログラム

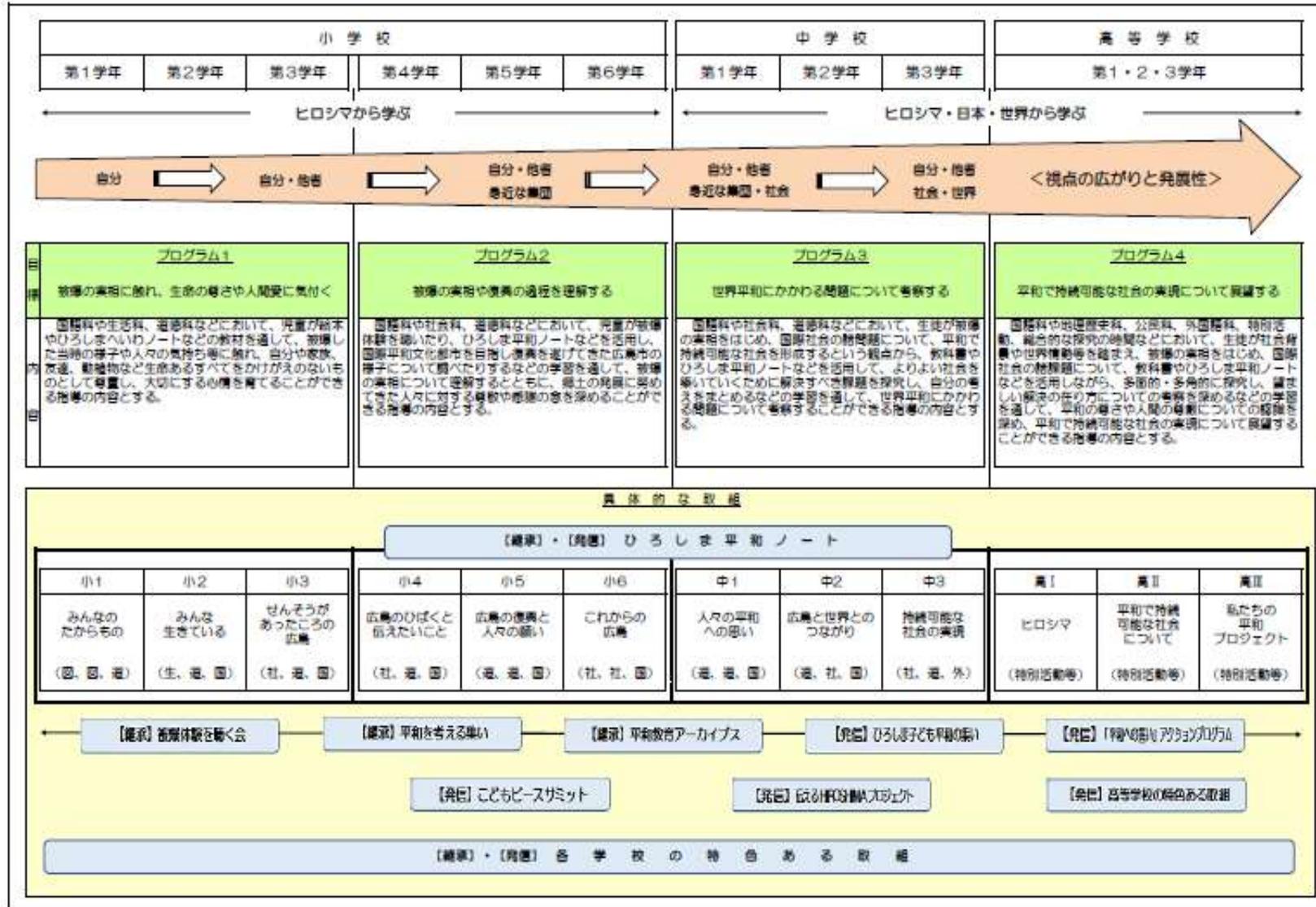
継承

- ・ 被爆体験を聴く会
- ・ 平和を考える集い
- ・ 平和教育アーカイブス

発信

- ・ こどもピースサミット
- ・ ひろしま子ども平和の集い
- ・ 「平和への誓い」アクションプログラム
- ・ 中学生による「伝えるHIROSHIMAプロジェクト」
- ・ 高等学校の特色ある取組

平和教育プログラムについて



ひろしま平和ノート



	小学校 1・2・3年	小学校 4・5・6年	中学校	高等学校
学習 1	気づく	気づく	知る	情報整理
学習 2	考える	考える	思考する	思考・探究
学習 3	伝える	発信する	発信する	発信

気づく

考える

伝える

目標

広島市の平和教育の目標と取組

ヒロシマの被爆体験を原点として、生命の尊さと一人一人の人間の尊厳を理解させ、国際平和文化都市の一員として世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。

平和教育プログラム

継承

- ・ 被爆体験を聴く会
- ・ 平和を考える集い
- ・ 平和教育アーカイブス

発信

- ・ こどもピースサミット
- ・ ひろしま子ども平和の集い
- ・ 「平和への誓い」アクションプログラム
- ・ 中学生による「伝えるHIROSHIMAプロジェクト」
- ・ 高等学校の特色ある取組

継 承

◆ 被爆体験を聴く会

広島市立幼稚園、小・中・高等学校、広島中等教育学校、広島特別支援学校において、地域の被爆体験者等を講師として招聘し、被爆体験を聴く会を開催しています。



継 承

◆ 平和を考える集い

広島市立小・中学校において平和記念日である8月6日に焦点を当てた平和を考える集いを開催し、平和記念日の意義について指導するとともに学校や地域の特色を生かした創意工夫のある平和学習を行っています。



◆ 平和教育アーカイブス

各幼稚園・各学校における児童生徒の学習教材や教職員・保護者の研修用資料として活用することができるよう、平成20年度より、毎年、被爆体験者2名の証言を映像記録としてデータ化しています。



目標

広島市の平和教育の目標と取組

ヒロシマの被爆体験を原点として、生命の尊さと一人一人の人間の尊厳を理解させ、国際平和文化都市の一員として世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。

平和教育プログラム

継承

- ・ 被爆体験を聴く会
- ・ 平和を考える集い
- ・ 平和教育アーカイブス

発信

- ・ こどもピースサミット
- ・ ひろしま子ども平和の集い
- ・ 「平和への誓い」アクションプログラム
- ・ 中学生による「伝えるHIROSHIMAプロジェクト」
- ・ 高等学校の特色ある取組

発信

◆ こどもピースサミット

広島市内の小学校6年生児童を対象に、平和についての作文を募集し、選考された20名の児童が意見発表を行い、平和記念式典で「平和への誓い」を読み上げる代表児童2名を決定します。その後、選考された児童が検討会議で「平和への誓い」を作成し、8月6日には、平和記念式典において、代表児童が「平和への誓い」を世界に発信します。



発信

◆ 中学生による「伝えるHIROSHIMAプロジェクト」

広島市内の中学校を対象に参加を募り、各学校での平和学習や教育委員会が開催する研修会を通して、平和の思いを込めたメッセージを英語で作成し、平和記念式典に参列する各国駐日大使や海外の一般参列者に伝えています。



◆ 高等学校の特色ある取組

広島中等教育学校では、広島を訪れる外国人観光客に対して、英語で平和公園を案内する「ガイドボランティア活動」に取り組んでいます。



目標

広島市の平和教育の目標と取組

ヒロシマの被爆体験を原点として、生命の尊さと一人一人の人間の尊厳を理解させ、国際平和文化都市の一員として世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。

平和教育プログラム

継承

- ・ 被爆体験を聴く会
- ・ 平和を考える集い
- ・ 平和教育アーカイブス

発信

- ・ こどもピースサミット
- ・ ひろしま子ども平和の集い
- ・ 「平和への誓い」アクションプログラム
- ・ 中学生による「伝えるHIROSHIMAプロジェクト」
- ・ 高等学校の特色ある取組